

〒514-0009
津市羽所町545番
EL 059-225-4



2001年2月1日
はがき会報第10号
発行 第一部会
情報文化委員会

《広告物審議委員の辞令を受ける》

1/15 前熊澤眞清審議委員の辞任に伴い、新たに「森本晃理事長」が三重県屋外広告物審議委員の辞令を受けた。この委員会は三重県屋外広告物条例(昭和41年三重県条例第45号。第28条5項)の規定に基づき、三重県屋外広告物審議会が組織されており、県議会上に上程される条例案等が審議されている。組織は22人で構成されており、委員及び臨時委員 学識経験者 県会議員 関係行政機関の職員 公共交通関連 広告業者のうちから知事が任命する。

《中小企業団体中央会主催》の新春賀詞交歓会に理事長出席

1/12 三重県福祉会館に於いて恒例の中央会主催の新春賀詞交歓会が行われた。此の日は松の内と言うこともあって盛大な交換会となった。尚、三重県知事も出席 21世紀への三重県としての抱負を話した。

懇親会々場・浜松茂亭

《海山道神社》熊澤眞清常任相談役も出席 支部だより

1/13 北勢支部恒例の新年会が、筆供養でお馴染みの海山道神社で参拝を済ませたあと、古式情緒溢れる料亭浜松茂で行われ、前川北勢支部長の挨拶のあと、森本理事長、熊澤相談役からも挨拶があり、山本副理事長の乾杯の音頭のあと、北勢支部・鈴鹿支部・中勢支部から23名の参加された会員の方々も折からの厳しい寒さも手伝って冷えきった身体を仄かな温もりのある宴席で、盃を酌み交わしながら、あたためあっていた。この日は常任相談役も出席され、皆さんと共に話に花を咲かせながら楽しいひとときを過ごされた。



“インターネット開設のお知らせ” E-mail sankobi@ztv.ne.jp

事務局では、21世紀の情報通信(IT)時代への耐用を迫られておりましたが、この程、ZTV(旧津ブルテレビ-zan)に接続致しました。尚、皆さんともご相談しながらホームページの開設をして参りますのでご協力下さいますようお願い致します。

《日広連大会実行委員会》第7回総務委員会

1/15 PM2:00より東海地区連事務局7F会議室に於いて、本年初の大会総務委員会が開催された。席上、近藤東海地区連会長が挨拶のなかで、いよいよ6月に行われる第43回全国大会への企画が大詰めを迎え、本格的な準備にとりかかる段階にさしかかった、あとは各々の責任分担を明確にして頂いて、皆さんの協力をお願いしたいとの挨拶のあと、事務局長が司会を勤め議事進行となった。三重県からは安田委員・佐野委員・事務局・理事長の4名が出席した。

“第43回日広連全国大会”

観光委員会より

2001年 6月7日、8日「伊勢志摩方面観光」ホスト・メンバー一覽

<特別班>

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
大会副会長	森本 晃	三重	1班 責任者	小林義臣	三重
大会副会長	伊藤忠行	愛知	副責任者	中西珠実	三重
大会副会長	田中尚久	岐阜		*丸山健一	三重
三広美副理事長	松生良人	三重		菊岡伸治	三重
バス運行責任者	中田正樹	三交		紀平親人	三重
看護婦		三交			

<歓迎班>

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
2班 責任者	森寺静治	三重	3班 責任者	*西村 誠	三重
副責任者	原 拓造	三重	副責任者	高瀬義三	三重
	*藤谷甚男	三重		寺下ゆみ子	三重
	長谷川暢	三重		*岡部正治	三重
	*光本五彰	三重		佐野敏夫	三重

<添乗班1号車～8号車>

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
1班 観光副委員長	前川克典	三重	5班 観光委員	梶川 勲	愛知
観光委員	山口美代治	静岡	三広美理事	紀平昌伸	三重
添乗員	石田正矢	三交	添乗員		三交
バスガイド		三交	バスガイド		三交
2班 観光副委員長	東 正則	三重	6班 観光委員	近藤正登	愛知
観光委員	清水弘志	静岡	三広美理事	朝井武和	三重
添乗員	田中治之	三重	添乗員		三交
バスガイド		三交	バスガイド		三交
3班 観光委員		三交	7班 観光委員長	山本 正	三重
三広美理事	木造忠彦	三重	三広美理事	林 克也	三重
添乗員		三交	添乗員		三交
バスガイド		三交	バスガイド		三交
4班 観光委員	原 七尾	愛知	8班 観光委員	和田 猛	岐阜
三広美青年部長	西出 誠	三重	三広美理事	伊藤清之	三重
添乗員		三交	添乗員		三交
バスガイド		三交	バスガイド		三交

《三広美新年会》エクシブ鳥羽

1/19 15:00よりエクシブ鳥羽に於いて21世紀初の新年会を東海地区連会長の近藤謙三氏を迎えて盛大に行われた。志摩支部の会員の要望と、本年は全国大会の指定観光エリアでのホスト役を勤めなければならない組合員の志気を高める意味においても、志摩での新年会の意義は大きい。

前川克典専務理事の司会で始まり、最初に参加者全員の自己紹介のあと、理事長の挨拶のあと近藤東海連会長の挨拶があり、第43回全国大会について、懇話的に意見交換を行った。特に三重県の組合としての立場に立つての考え方や協力体制の在り方について、突っ込んだ意見が出されたが、結論は次に持ち越された。更に、昨年問題提起された広告士の国家認定の早期解決について触れ、建設省公園緑地課で進めてきた認定制度は、本年3月末日をもって期限切れとなり、その道を断たれる結果となった。しかし、建設省との協議の結果、管理士制度の枠の範囲で、認定の継続を確保できる事となったとの説明があり、例年にない活気に溢れた新年会であった。

<但し*印は三広美理事・印は三広美青年部>



<新年懇談会>